

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成 27年 12月 21日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
聖路加国際大学・聖路加国際病院	
企画名	
「瞬くときを支える」緩和ケア普及のための写真展および市民向けシンポジウム	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
ポスター・チラシを作成し、事前配布、掲示を行いました。	
当日の実施内容について	
日時(期間)	平成 27年 11月 14日 15日
実施場所	聖路加国際大学 白楊祭
参加人数	1027名
具体的な実施内容： 緩和ケア病棟撮影ボランティアが撮られた写真(遺族の許可を得られた方のみ)を展示した写真展「瞬き」と緩和ケアの日常を支える緩和ケア病棟の緩和ケア認定看護師や撮影ボランティア、医師からのメッセージ、がん相談支援員、そして家族を看取った大学院生がシンポジストとして市民向けシンポジウムとして「瞬くときを支える」を行った。また、緩和ケアに関する知識を普及させるための看護学生・教員作成のポスター展示・がんプロセシヨナル基盤養成事業の紹介などを行った。	
効果について(アンケートの結果など)	
写真展には、2日間で多数の来場者があり、穏やかな愛情深いまなざしに胸を打たれたという感想が多数寄せられた。また、市民向けのシンポジウムでは身近な方々のがん体験を語り、診断時からの緩和ケアや看取りのケアについて、涙ながらに語る方が多く、活発な温かな雰囲気となった。	
その他報告	
ポスターの写真は掲載許可をいただいています	

※公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について

(掲載してもよい) ・ 掲載しないでほしい)

- ポスター、チラシなどを作成した場合添付してください
- 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください
- 当日の動画をwebにあげてもよろしければ、データを送付ください



(写真)



(写真)